

洋書輸入協会会報

VOL. 5

NO. 1

(通巻45号) 昭和46年1月

年 頭 の 辞

株式会社ユー・エス・エシアテックカンパニー

取締役社長 山 川 隆 雄



謹んで新春のお喜びを申し上げます。

会員の皆様御機嫌よくお目ざめの事と存じます。昨年は万博ブームに日本中が狂喜乱舞し、産業界を急に襲った不況色とは背反する現象が漠然と支配し、ある意味では断絶した動きがあった年にも思われます。

本年は、御承知の通り我が国をとりまく経済環境は厳しく、産業界にとっては激動の年、あるいは試練の年とも一般に云われております。国際的に展望した場合、米国を中心とする保護貿易政策の台頭によって輸出環境は大きく憂慮されておりますが、一方国内的には歯止めのない賃金と物価の悪循環、業者間競争の激化、新しくクローズアップされた消費者不買運動、公害対策等問題は山積しています。

更に生産性あるいは成長性を大きく妨げる要因として、最近とみに大企業のバックによる情報センターあるいは我々の予測できない機関がこの業界への進出を意図しているようにも新聞は伝えています。

このような事態に鑑み、当協会としても果すべき使命は大きく、情報化時代のパイオニアとして、胸襟を正して、外に対しても積極的に幅広い活動、即ち、折あるごとに諸兄より提案されている協業化としての共同仕入、エアーカーゴの利用、コンピュータの応用等、本年こそ我々によって手がけて行くべきであり、これが同時により力強い協会として飛躍すべきステップとなる事を信じております。

何卒よろしく御協力の程お願い申し上げます。

理 事 会 報 告

12月10日 (木)

(一) 11月分収支計算・予算対比表検討。

特に問題なし。

(二) 通関委員会報告。(丸善関口氏より)

12月9日に郵便物による洋書輸入通関統計作製に関する件にて通関委員会を開催。東京税関・東京外郵出張所よりの示唆に基づく統計作製についての具体的方法の検討を行ない案を作った。

(三) 同案による理事会としての検討。

- (1) 統計のための計算には、協会として全面的に協力する。
- (2) 方法は輸入報告書を正副二通の形式とし、協会にて用紙を作製する。
- (3) 計算は「副」によるものとし、通関委員会にて援助しつつ事務局にて行なう。必要であれば計算器を購入する。
- (4) 算出方法は10分類による国別円価とする。
- (5) 46年1月1日より実施する。
- (6) 適用範囲は東京外郵関係のみとし、関西支部へは参考として通知する。

(註) JBIA No. 115 参照

(四) 協会新年会開催の件。

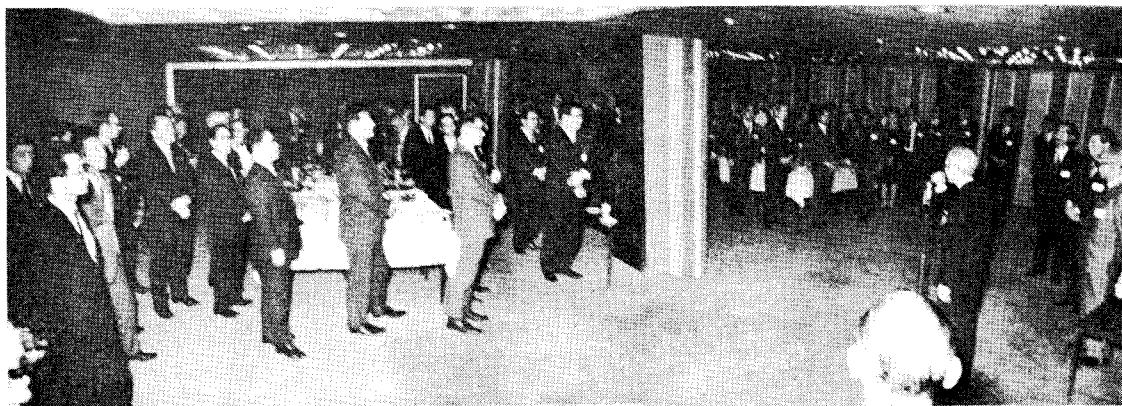
1月7日とし、文化厚生委員会担当。

(五) 12月26日の理事会は問題ない限り休会とする。

新 年 懇 親 会

恒例の新年懇親会は1月7日(木)丸ノ内プレスクラブで開かれました。午後5時に開場、20分過ぎにははやくも90名を越す賑いとなりました。参加者は予想を上廻り、会員44社92名、出版社代表19社32名、合計63社124名という新年会はじまっていたの顔ぶれとなりました。文化厚生委員長渡辺洋販社長のユーモアにあふれた司会で始まり、理事長代理の丸善関口氏のご挨拶、ひきつづいて出版社代表で Holt Rinehart & Winston のヨーカム氏の英語でない外国語によるご挨拶がありました。また、フランクフルト国際書籍展視察旅行も今年は数えて三回目、各社の参加を協力していただくよう特に文化厚生委員からの要請がありました。景気後退による不況の影の強い年というおゝかたの業界にひきかえ輸入協会のメンバーには今年も躍進を約束された年ようです。和気あいあいとした談笑がつづき予定の2時間もまたたくまに過ぎてしまいました。8時に紀伊國屋相良氏のご挨拶でしめくゝられ、なごやかなうちに閉会となりました。

(洋販 大倉記)



洋書学ことはじめ（Ⅱ）

洋書の大きさ (Format)

八 木 佐 吉



本の大きさ (format) は、その本に用いた印刷用紙の原寸法に準ずることというまでもない。判りよくするためにわが国の印刷紙を例にとる。日本工業規格 (J I S) で印刷用紙はA判とB判に大別され、仕上り寸法は右表の通りである。これ以外の特殊判は普通は抄造・市販されていない特注抄きである。さて、このA判・B判ともに0番から12番までに分れている。これを規格判ともいう。A判でいえばA列0番は841×1189mmでその半截をA列1番とし、以下半截毎に (縦横は反対になる) 番号が進み、仕上りサイズは小さくなる。この判で最も多い出版物はA5判である。A6判は新書・文庫本に多い。学術専門書は図版や表の関係でB5判が少なくない。ただし、普通の文芸書などはB6判が圧倒的に多い。ここで覚えておいていただきたいことは、A列とB列の紙は全紙の大きさが、Bの方が大きい。そのためA5判では刷り上りで32頁であるが、僅かに仕上り寸法が小さいB6判では64頁とれることである。

日本の印刷物等規格仕上り寸法 (標準)

	A 列	B 列
	mm	mm
0	841×1189	1030×1456
1	594×841	728×1030
2	420×594	515×728
3	297×420	364×515
4	210×297	257×364
5	148×210	182×257
6	105×148	128×182
7	74×105	91×128
8	52×74	64×91
9	37×52	45×64
10	26×37	32×45
11	18×26	22×32
12	13×18	16×22

出版社としては仕上りコストの問題でもある。

なお、わが国で紙の標準規格制定以前には、書籍用紙としては、菊判と四六判と称する一定の大きさの紙が普通最も

多く用いられていた。そして、標準的の和書の大きさは菊判であり、四六判であった。念のため表示すると、菊判は今のA 5判に近く、四六判はB 6判に近似する。

A 5 判	14.8×21.0cm	菊 版	15.2×22.0cm
B 6 判	12.8×18.2cm	四六版	12.6×18.6cm

菊判・四六判はこの他、菊倍判とか、菊半截とか、四六倍、四六半截と称していたのがあった。（これ以上の歴史的のことは別の機会に譲ることとする。）

さて、日本の図書の大きさは以上略記の如くに比較的簡単であるが、洋書の方はいささか複雑である。先ず、国による称呼の相違がある。紙の寸法が各国それぞれの規格、または慣習で異っているなどの素因もある。われわれ洋書業界で、最も必要とする参考文献の一つであるアメリカの“Publishers’ Weekly”の新刊リストには本の縦の寸法だけが書き添えてあり、イギリスの“Bookseller”のそれには C8、D8、F8、sD8、R4、M2 のような略字でサイズ表示がなされている。実寸で表わされていればそれがメートルにしても、インチにしても大体の大きさは判る。しかし、“Bookseller”のような場合は、大よそのことをのみ込んでいないと見当もつかない。そこで、イギリスの本を例にとって、そのサイズを説明してみよう。

上記 Bookseller に出ている D8、F8、R4、等のDは Demy、Fは Foolscap、Rは Royal という印刷用紙の固

有名詞である。8は octavo または 8vo, 8°, 4は quarto または 4to, 4°, という原紙の折り数を示していて、octavo は8つ折り（実際の折りは三度）つまり一枚の紙で8葉＝16頁、quarto は4つ折り（二度折り）一枚の用紙が4葉＝8頁となっているという意味である。

本誌前号に書いたように、西欧でも、19世紀前半頃に機械抄きの紙が生産される以前は、手漉き紙の時代であった。丁度、わが国の昔の本が美濃紙を使って印行されておれば美濃判と言ひ、半紙であれば半紙判といわれたように、イギリスでも、手漉紙の名を本の大きさに使ったのである。今、イギリスで普通に適用している紙の名称と大きさの大略を表示してみよう。

紙 銘	inch	cm.(circa)
Pott	15×12½	(38.1×31.8)
Foolscap	17×13½	(43.2×34.3)
Post	19×15½	(48.3×39.4)
Crown	20×15	(50.8×38.1)
Demy	22½×17½	(57.1×44.5)
Medium	23×18	(58.4×45.7)
Royal	25×20	(63.5×50.8)
Imperial	30×22	(76.2×56.0)

この表中の銘柄の紙は、多くは手漉き時代からの名称である。例えば Foolscap というのはもともとこの程度の大きさの手漉紙に “道化師の帽子” (fools' cap) の透し模様 (すかし・water-mark) を漉き入れてあったのに由来する。いわば古名をその儘に同じ程度の大きさの機械抄きの紙に用いているわけである。

上記の用紙を使って、印刷し、製本仕上げをした場合のイギリスの本の大きさは、次の表に準じてサイズが表わされている。但し、多少の出入りは許容され、参考文献によっては少異がある。ことの序でにドイツ・フランスの大略の称呼も併記しておく。

TABLE OF BOOK SIZES

ENGLISH BOOK

Folio (2°)

cm.

Imperial (Imp.)	<i>approximate</i>	38×56
Royal (Roy.)	//	32×50
Medium (Med.)	//	29×45
Demy (Dem.)	//	28×44
Post (Pos.)	//	24×39
Crown (Cr.)	//	25×38
Foolscap (Fcp.)	//	22×34
Pott (Pot.)	//	19×32

Quarto (4to, 4°)

Imperial (Imp.)	//	28×38
Royal (Roy.)	//	25×32

Medium (Med.)	//	22.5×29
Demy (Dem.)	//	22×28
Post (Pos.)	//	19.5×24
Crown (Cr.)	//	19×25
Foolscap (Fcp.)	//	17×22
Pott (Pot.)	//	16×19

Octavo (8vo, 8°)

Imperial (Imp.)	//	19×28
Royal (Roy.)	//	16×25
Medium (Med.)	//	14.5×22.5
Demy (Dem.)	//	14×22
Post (Pos.)	//	12×19.5
Crown (Cr.)	//	12.5×19
Foolscap (Fcp.)	//	11×17
Pott (Pot.)	//	9.5×16

approximate cm.

12mo (Duodecimo) (Twelvemo)	12×19
16mo (Sextodecimo) (Sixteenmo)	10.5×17
24mo (Vigesimo-quarto) (Twenty-fourmo)	9×15
32mo (Trigesimo-secundo) (Thirty-twomo)	8×12.5
48mo (Quadrigesimo-octavo) (Forty-eightmo)	6.5×10
64mo (Sexagesimo-quarto) (Sixty-fourmo)	5×7.5

GERMAN BOOKS

Folio (2°) cm.

Gross (Gr. 2°) *approximate* 31×48

Mittel (2°) // 27×44

Klein (Kl. 2°) // 25×38

Quart (4°)

Gross (Gr. 4°) // 24×31

Mittel (4°) // 22×27

Klein (Kl. 4°) // 19×25

Oktav (8°)

Lexikon (Lex. 8°) // 16.5×25

Gross (Gr. 8°) // 15.5×24

Mittel (8°) // 13.5×22

Klein (Kl. 8°) // 12.5×19

FRENCH BOOKS

Folio (in-2) cm.

Grand jésus (Gr. jésus in-2) *approximate* 38×56

Grand raisin (Gr. raisin in-2) // 33×51

Grand (Gr. in-2) // 31×48

In-2 // 27×44

Petit (Petit in-2) // 25×38

Quarto (in-4)

Grand jésus (Gr. jésus in-4) // 28×38

Grand raisin (Gr. raisin in-4) // 25.5×33

Grand (Gr. in-4) // 24×31

In-4 // 22×27

Petit (Petit in-4) // 19×25

Octavo (in-8)

Grand jésus (Gr. jésus in-8) // 19×28

Grand raisin (Gr. raisin in-8) // 16.5×25.5

Grand (Gr. in-8) // 15.5×24

In-8 // 13.5×22

Petit (Petit in-8) // 12.5×19

(以下英に同じ位)

なお、幅が高さの $\frac{3}{4}$ 以下のものは narrow (縦長本) と云

い、narrow 8vo 等と呼ぶ。

幅が高さと同寸法または $\frac{3}{4}$ 以上のものは square (楮

形本・角形本) と称へ square 8vo 等と云う。

幅が高さより長いときは oblong (横長本) と称す

る。

表 中

folio は2つ折り、2°; quarto は4つ折り、4to, 4°;

octavoは8つ折り8vo, 8°, ほかに12折りを Duodecimo,

12mo; 16折りを Sextodecimo, 16mo, 以下48折り48mo,

などになると豆本の部に入る。

あ　　る　　時　　代

杉　　村　　武

ほんの小さなことだが、いま思い出してもよい気持のしないことがある。いまから考えると嘘のような話だがそういう嫌な暗い時代であった。

日中戦争の始まったころ、わたしは大阪朝日にいた。尾崎秀実さんが東亜部にいて、中国に関する犀利で洞察力に富んだ現地報告や評論を書き始めたころであった。毎日どこどこ攻略、大勝利の戦争記事にうんざりさせられ、もう少し、戦争の真実の様相がわからぬものかと考えたり、赤匪とか共匪とかいうゲリラ部隊の活躍が憎悪と侮蔑をもって報ぜられることに何か割り切れないものを、それだけに好奇心を唆られるものを感じたりしていた。

中国について少しでも正しい認識を持つ勉強をしなければ、日中戦争の成行きについても自分なりの判断ひとつできないにちがいないと思うようになった。

その頃、尾崎さんはアグネス・スメドレーから版權ももらって彼女の『女一人大地を行く』を翻訳していた。暫くして白川次郎訳で出版され、それを読んだわたしはジャーナリストとしてのこの女性闘士の半生に非常な興味を覚えたばかりでなく、当時の日本の新聞特派員が共産ゲリラ地区へ潜入できようすべがあるはずのないことを充分に承知しながらも、日本の特派員たちに彼女の何分の一かの炯眼とヒューマンな一面があったならば、負傷兵について、捕虜について、さらには原地の住民たちについて、もっと違った真実が描き伝えられて来るのではなかろうかと残念に思うことが、よくあった。銃後と戦線を固くつないでいるものは、いうまでもなく索漠とした敵意と忠君愛国かもしれないが、この両者をつないでいる人間である従軍記者と看護婦には敵意の底に、ただの人間としてのヒューマニズムがひそんでおり、それは敵にさえ通うものなのではないか。その欠如が、敵と自分の人間性の共通なことに気づかぬ浅墓さが、わたしには何としても悔しい気がした。スメドレーを読んでからはますますこの感を深くするようになった。もう少しスメドレーを読みたいというので尾崎さんにおねだりに行った。うまい具合に尾崎さんは東亜

部で買わせたスメドレーの『紅軍は前進する』を読んでいるときで、お人柄通りひどく気前よく「先に読み給え」といって貸してくれた。これは中国紅軍が大長征に移る前の各方面の戦闘従軍記であり、素晴らしいものであった。

今にして思えば、当時は全然気のつくはずもないが、尾崎さんは来日したスメドレーに会ったり、ゾルゲの組織にはいろいろとしていた頃であった。

わたしは『紅軍は前進する』の中から、長沙と上海での闘争を二篇翻訳して「週刊朝日特別号」に使ったのを覚えている。

そのころわたしは他に「Asia」というアメリカの雑誌をとっていた。どの号も殆んどが日中戦争特輯に近かった。大陸での戦争の向う側から見た様子がよくわかった。戦死した日本兵の手帳から抜粋した月明の夜間飛行の手記が載っていたりしたが、かなりなショックでありいまでもはっきり覚えているのは、中支台児荘での日本旅団全滅の戦記であった。その美事な負けぶりの中に、いわゆる「赤匪」の強さと戦術のうまさをまざまざと見る思いであった。

一つひどく癢に触ることは、無断欠号になることであった。もちろん税関差押えである。そればかりではない「以下何頁削除」という紙切れがはいって無残にところどころチョン切られることが多くなっていったのも悔しかった。抗議の仕様がなないのだ。

雑誌だけではなく本もやられた。漸くの思いで落手したエドガー・スノウの『中国の赤い星』は数カ所ざっくり切りとられている。完全なのをもう一冊買って腹の虫がや々と納ったが、切られた方は今でも記念にとってある。

未曾有の思想弾圧時代。友人は笑った。「いまどきそんな本を無事に手に入れようとする方がどうかしてるぜ。」

そうかもしれない。それにしても再び同じような思想弾圧に見舞われるようなことは何としても防がねばならぬ。

この点、いまのところ、戦後は良い時代であるけれども。（評論家）

海外ニュース

「ハーコート社が西独出版社を合併」

Harcourt Brace Jovanovich は、西ドイツのフランクフルトの Akademische Verlagsgesellschaft を取得することに同意した。

Akademische は、1898年にライプツヒで創業した由緒ある学術出版社で、オ二次大戦後は、他の多くの出版社と同様に分裂してフランクフルトに移った。同社は、これまでの名称のまま、経営陣もそのまま残って営業を続けるが、ハーコート社の海外部の一部となる。

この吸収合併は、ハーコート社の国際部門拡張の一端になるもので、同社はすでにこの1年間で、同じく西ドイツの Athenäum Verlag GmbH, Verlag Max Gehlen, Johan Ambrosius Barth を傘下に収めている。

(Publishers' Weekly 12月7日号より)

「エンケ社とティーム社の提携」

西ドイツのシュトゥットガルトの出版社、Ferdinand Enke と Georg Thieme は、このほど密接な提携を行うことを取り決めた。

これによりティーム社は、エンケ社に資本参加し、いずれは多数株を所有することになっている。将来の経営は、ディートリッヒ・エンケ氏と、ティーム社のギュンター・ハウフ氏、アルブレヒト・グロイナール氏が当ることになった。

両社とも、医学・自然科学の分野の専門書を主体に出版しており、エンケ社は更に社会学・法律の分野でも知られている。エンケ社の従来の出版計画は、今後も継続され、かつ拡張されることになる。

(Börsenblatt 西独版、1970年12月18日号)

——紀伊國屋書店提供——

ニュース

- 米 M. Dekker 社の会長 M. Dekker 氏12月中旬来日。

総代理店ご案内

次の通り日本総代理店の案内がございました。お手許の Agent List にご記入願います。

株式会社伊國屋書店 ☎ 03 (354) 0131

Maxwell Reprint Co., New York.

I. B. M. System Journal.

Vols. 1-7. New York, 1962-1968.

Undound set ¥27,030

株式会社教文館 ☎ 03 (561) 8446

Rosenkilde and Bagger, Copenhagen.

Kierkegaard Encyclopedia.

Published by The Søren Kierkegaard Society.

ca. 10 vols. to be published in 1972.

Undecied

丸善株式会社 ☎ 03 (272) 7211

Patent Law Review, 1970 Ed.

Ed. by John Stedman

(Sage Hill/Clark Boardman)

ca ¥11,800

Africa South of the Sahara 1971 Ed.

(Europa Pub.)

ca ¥8,640

Microwave Communication: Proceedings of the

Fourth Colloquium, 21-24, April, 1970.

5 Vols.

(Kultura, Budapest)

ca ¥14,400

Color Atlas of Pathology.

Prepared under the auspices of the U. S. Naval

Medical School of the National Medical Center,
Bethesda, Maryland.

(J. B. Lippincott, Philadelphia)

Vol. 1 ¥11,000

// 3 ¥11,000

All Publications of John Bartholomew & Son, Ltd.

(J. Bartholomew & Son, Ltd., Edinburgh)

ナ ウ カ 録

☎ 03 (981) 5261

Pergamon Press

Russian-English Scientific and Technical
Dictionary.

2 vols. By M. H. T. & V. L. Alford.

1970. 1,430 pp. set ¥12,960

ユナイテッド・パブリッシャーズ・サービス社

☎ 03 (262) 5278

Price Competitiveness in World Trade.

By R. E. Lipsey and I. B. Kravis. April, 1971.

(Columbia Univ. Press) ¥6,000

お知らせ

次の通り事務所移転の案内がご座いました。お手許の会員名簿の訂正かたお願い致します。

白鷗洋書株式会社

新 ☎101 東京都千代田区神田佐久間町 3-9

汴三田中ビル 四階

☎ 03 (861) 3581~2, 8503

旧 ☎101 東京都千代田区神田佐久間町 3-27

小川ビル

関西支部だより

支部職員川畑順子さんは昨年12月末を以って退職され、
後任に葛城益子さんが任命されました。

◆ ◆ ◆
創刊以来「会員紹介」「在日代表紹介」と一連の紹介記事が続きましたが、それらが一段落したところで、日頃会合などで顔を合せることの多い協会担当者の簡単な御紹介をすることになりました。名簿順に掲載の予定ですが取材の関係上多少前後することもあるかと思ひます。才一回は先ず随より始めよ、というわけで会報編集人の寺久保さんに御登場を願ひました。(会報委)

会員の横顔

協会事務局

寺久保一重



昨秋、会報委の旅行の折、東名バスが高速道路に入って協会事務所のある江戸橋辺にさしかゝったら、隣り合はせた寺久保さんが

「子供の頃、この辺の川で泳いでよくお巡りさんに叱られたものです」なんて話をした。川と聞けばヘドロが連想される昨今のこと、日本橋川や外堀の水が清かったなどというのは余程大昔の事かと思われるが、今伺えば明治41年の生れとのこと。親戚の縁故で丸善に入ったのが震災の直後、スタートは駿河台にあった神田の丸善の店売で、その後は洋書の仕入部門に属し、戦時中一時中絶はあったものの退職まで東京を離れたことがなかったという。協会事務を担当するようになったのが42年春、それ以来はや4年世話役をつとめて、今では我々も協会と聞けば寺久保さんの顔が浮ぶようになった。家族は奥さんと一男二女、但し女の方はすでに皆嫁がれて、今は三人暮らしのことである。趣味は山歩きとカメラ、それも「昔は乾板を三ダースも背負って行ったものです」などという話が出るのだから、やはり相当古い。今は8ミリに凝って、昔歩いた北アルプスの山々を撮影して廻っていると云う。山で鍛えた身体のせいか、年齢をおよそ感じさせぬ人で、川さえ昔のままに流れていれば、今でも赤フンを締めて江戸橋辺でチャボチャボやるのではないかとさえ思わせる。(自宅：小金井市緑町2-12-16)

ENVIRONMENTAL SCIENCE AND TECHNOLOGY SERIES

A Wiley-Interscience Series of Texts and Monographs

Edited by ROBERT L. METCALF, University of Illinois
JAMES N. PITTS, Jr., University of California

PRINCIPLES AND PRACTICES OF INCINERATION

by Richard C. Corey

1969 297pp \$ 14.95

For: Air Pollution Control Officials and Technologists; Manufacturers and Operators of Incinerators; Consultants and Students of Environmental Control

AN INTRODUCTION TO EXPERIMENTAL AEROBIOLOGY

by Robert L. Dimmick and Ann B. Akers

1969 494pp \$ 23.95

For: Aerobiologists; Epidemiologists; Bacteriologists; Immunologists

ENVIRONMENT, POWER, AND SOCIETY

by Howard Thomas Odum

1970 331pp Cloth \$ 9.95

Paper \$ 5.95

For: Environmental Scientists; Ecologists; Conservationists; Professors and Students of Ecology

AIR POLLUTION CONTROL, PART 1

by Werner Strauss

March 1971 456pp \$ 19.95

For: Chemical Engineers; Environmental Health Engineers; Professors and Students of Environmental Science, and Chemical Engineering

APPLIED STREAM SANITATION

by Clarence J. Velz

1970 619pp \$ 24.95

For: Civil Engineers; Sanitary Engineers; Professors and Students of Civil and Sanitary Engineering

☆ ☆ ☆

RELATED BOOKS OF INTEREST

ADVANCES IN ENVIRONMENTAL SCIENCES, VOL. 1

by James N. Pitts, Jr., and Robert L. Metcalf

1969 356pp \$ 15.95

A collection of articles by experts on various current problems in air and water pollution.

For: Public Health Officials; Photochemists

AQUATIC CHEMISTRY: AN INTRODUCTION EMPHASIZING CHEMICAL EQUILIBRIA IN NATURAL WATERS

by Werner Stumm and James J. Morgan

1970 568pp \$ 24.95

For: Water Pollution Control Engineers; Sanitary Engineers; Environmental Engineers and Scientists; Oceanographers; Physical Chemists



John Wiley & Sons, Inc.

605 Third Avenue, New York, N. Y. 10016

日本連絡事務所

東京都千代田区神田神保町1-34 (村山ビル)

電話 294-8444 郵便番号 101

昭和46年1月 通巻第45号 洋書輸入協会 編集者 寺久保一重
☎ 103 東京都中央区日本橋江戸橋1-15-5 藍沢ビル302号室 ☎ 271-6901
☎ 530 関西支部 大阪市北区芝田町28 第一山中ビル ☎ 371-5329